

平成27年度 生活環境部補正予算（一般会計）要求の概要

(単位:千円)

補正要求額	27年度累計額	26年度当初予算額	増減額	増減率
181,174	10,071,746	9,315,071	756,675	8.1%

I 要求のポイント

安心

1 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～

【基本方針】

本県の豊かな自然環境を次世代に継承するため、希少野生動植物の保護をはじめ、貴重な地域資源である温泉資源の持続可能な利用に向けた保護と適正利用を推進します。

(1) 豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

環境調査に係る負担軽減や開発事業者等の自主的な環境配慮を促すため、環境情報を一元的に集約したシステムを整備するとともに、希少野生動植物の戦略的保護を推進します。また、地熱開発地域でモニタリング調査を実施し、地熱・温泉熱の適正利用を推進します。

2 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進（男女共同参画社会の実現等）

【基本方針】

少子高齢化により労働力人口が減少する中で、「人を大事にし、人を育てる」ため、働く女性がその能力を十分に発揮できる環境づくりを推進します。

(1) 男女共同参画社会の実現

キャリアアップを望む女性を支援するため、管理職をめざす女性を対象としたセミナーを開催するとともに、企業における女性の登用を促進するため、経済団体と連携して「女性が輝くおおいた推進会議（仮称）」を設置します。

3 危機管理の強化（防災力・防災機能の強化等）

【基本方針】

南海トラフ巨大地震や豪雨災害などの大規模災害時に、早期の救急救助や救援物資供給などを可能とする拠点の設備を整備するとともに、各種災害に対する県民一人ひとりの防災意識の醸成及び継続を図ります。

(1) 災害に強い県土づくりの推進

広域大規模災害における救急・救助活動の迅速な実施に資するため、広域防災拠点として位置づけられている大分スポーツ公園及び関連施設の設備等を整備します。

住民が自身の災害リスクをあらかじめ認識し、適切な避難行動に結びつけるため、「大分県版災害・避難カード」を導入します。

発展

4 多様な県民活動の推進

【基本方針】

NPO、企業、行政などがお互いを理解し、連携が図れるような環境づくりに取り組むとともに、NPO活動や協働事例などの情報発信を充実することにより、県民の理解を深め、参加と協力を促進します。

(1) 「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進

地域の身近な困りごと解消に向けて、提案公募型事業等を実施します。また、大型複合商業施設等で協働事例発表会を実施し、県民の協働に対する理解、参加を促進します。

II 事業体系（県政推進指針）

	当初予算額	補正要求額	累計額
【安心・活力・発展の大分県づくりの推進】			
1 安心－互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県－			
(5) 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～			
①豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造			
— おおいたジオパーク推進事業	20,000		20,000
— 新 自然環境保全・温泉資源適正利用推進事業		28,865	28,865
②循環を基調とする地域社会の構築			
— 豊かな水環境創出事業	9,781		9,781
— ごみゼロおおいた作戦推進事業	11,289	2,179	13,468
(6) 安全・安心な暮らしの確立			
①食の安全・安心の確保			
— 食の安全・安心推進事業	7,367		7,367
— 新 食肉検査体制高度化事業		16,245	16,245
②食育を通じた人づくり・地域づくりの推進			
— おおいたの食育推進事業	3,595	8,079	11,674
(7) 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進（男女共同参画社会の実現等）			
①男女共同参画社会の実現			
— 女性の就労総合支援事業	11,771	5,652	17,423
(9) 危機管理の強化（防災力・防災機能の強化等）			
①災害に強い県土づくりの推進			
— 自主防災活動促進事業	22,482		22,482
— 地震・津波対策推進事業	200,000		200,000
— 広域防災拠点設備等整備事業	59,927	91,653	151,580
— 防災ヘリコプター更新事業	163		163
— 原子力防災対策推進事業	16,070		16,070
— 防災行動力育成事業	5,427	3,954	9,381
— 火山防災対策推進事業	5,133		5,133
— 私立学校施設耐震化促進事業	184,681		184,681
3 発展－人を育て、社会資本を整え、発展する大分県－			
(1) 教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成			
①県民総ぐるみによる教育の推進			
— 私学振興費	3,378,174		3,378,174
— 私立学校施設耐震化促進事業（再掲）	184,681		184,681
②青少年の健全育成			
— 青少年自立支援対策推進事業	15,243	4,272	19,515
(3) 多様な県民活動の推進			
— 新 地域を担うNPO協働モデル創出事業		18,545	18,545

（注）事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成27年度 生活環境部補正予算(一般会計) 要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a13000@pref.oita.lg.jp (生活環境部生活環境企画課)

平成27年度 補正予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：生活環境部）

（単位：千円）

事業名	平成27年度 補正要求額 ＜累計額＞ (前年度当初)	補正要求の概要	所管課
1 特 自然環境保全・温泉資源 適正利用推進事業	28,865 ＜28,865＞ (0)	環境調査に係る負担軽減や開発事業者等の自主的な環境配慮を促すため、環境情報を一元的に集約したシステムを整備するとともに、温泉資源の適正利用や枯渇化を未然に防ぐため、地熱開発地域においてモニタリング調査を実施する。	生活環境企画課
2 特 ごみゼロおおいた作戦推 進事業	2,179 ＜13,468＞ (11,343)	ごみゼロおおいた推進隊の活動を活性化するため、多くの県民を巻き込んだ波及効果の高い活動や若い世代の参画・継続的な活動に対して支援する。	地球環境対策課
3 新 食肉検査体制高度化事業	16,245 ＜16,245＞ (0)	平成28年4月に稼働予定の県域食肉流通センターの整備に伴う輸出促進に対応するため、食肉衛生検査所の検査体制を整備する。	食品安全・衛生課
4 特 おおいたの食育推進事業	8,079 ＜11,674＞ (3,366)	「健康寿命日本一」を目指し、食育を県民運動としてさらに普及・定着させるため、学校等において「弁当の日」を実施するとともに、県内各地で関連イベントを開催する。	食品安全・衛生課
5 特 女性の就労総合支援事業	5,652 ＜17,423＞ (14,800)	キャリアアップを望む女性を支援するため、管理職をめざす女性を対象としたセミナーを開催するとともに、企業における女性の登用を促進するため、経済団体と連携して「女性が輝くおおいた推進会議(仮称)」を設置する。	県民生活・男女共同参画課
6 特 防災行動力育成事業	3,954 ＜9,381＞ (0)	住民の適切な避難行動の定着や防災意識の醸成・継続を図るため、家庭ごとに避難が必要な災害と避難方法を記しておく「災害・避難カード」を導入する。	防災対策室
7 広域防災拠点設備等整備 事業	91,653 ＜151,580＞ (0)	南海トラフ巨大地震などの広域大規模災害における救助・救援活動の迅速な実施に資するため、広域防災拠点として位置づけられている大分スポーツ公園及び関連施設に電気・通信関係設備や応急対策活動に必要な備品等を整備する。	防災危機管理課
8 特 青少年自立支援対策推 進事業	4,272 ＜19,515＞ (29,191)	社会的自立の悩みを抱える青少年を支援するため、青少年の相談・支援を行う3機関をワンストップ化して開設した「おおいた青少年総合相談所」における相談者の継続的フォローを充実するとともに、支援スペースを拡充する。	私学振興・青少年課
9 特 地域を担うNPO協働モ デル創出事業	18,545 ＜18,545＞ (0)	人口減少社会や少子高齢化社会の到来により、多様化する地域課題に対応するため、NPOと自治会、市町村等が連携した提案公募型事業を実施する。	県民生活・男女共同参画課

※(新)は「新規事業」、(特)は「おおいた地方創生枠事業」